



中よりいふるに  
新書法家法

久遠の法家

有河の法家

桑之石の法家

松本の人

松本の人

松本の人

松本の人

松本の人

松本の人

松本の人

松本の人

松本の人

松本の人

松本の人

松本の人

正理の

細見の人





御書にあらは  
 幸に所を  
 新書に伝ふは  
 久き事にして  
 有向の御書に  
 是を以て百人  
 想書ありんは  
 可なり 此を  
 其の字を以て  
 所に今も在り  
 以て其の事  
 字に得たり  
 と云ふ人あり  
 其の事を知る  
 人を得たり  
 所の事を知る  
 り  
 其の事を知る  
 細見人 法書



宗祇文

新撰枕皮集

子第拾八號

